

# 日建建設工業新聞

優 勤  
comfortable space  
空 間

豊かな経験・最高の技術  
ロープ式・油圧式エレベーター設計・製作・据付・保守  
横浜エレベーター株式会社  
横浜市中区松島町2-8-6 ☎045(662)1594(代表)  
http://www.yokohama-elevator.jp/

## 建築に緑とユーモアを



はっとりつとむ 1942年生まれ。65年に大学卒業後、竹中工務店に入社。本社設計部に所属し、10年余にわたり設計に携わった後、竹中技術研究所特別研修生として都市環境問題を研究。75年8月に服部都市建築設計事務所を名古屋に開設し、続いて東京、三重に事務所を構える。三重大学建築学科非常勤講師を務め、94年に「Eco City論」で工学博士の学位を取得。千里団地H1工区再開発コンペで最優秀賞(94年)、大阪本陣御売市場再開発設計コンペで優秀賞(03年)、都市再開発計画「名古屋県ヶ丘テラス」で名古屋都市景観賞(同)、第47回BCS賞(06年)など受賞多数。日本建築家協会登録建築家。三重県出身。

## 街並みつくる重い使命

「泥沼の事態を何度も回避したことが建築主から評価され、設計依頼が相次いだ」。「今は全国で工場や物流施設の設計案件が増大している。名古屋、東京と三重に事務所を置き、関連の社外専門職も合わせて30人のスタッフを抱えている。延べ床面積150平方メートル程度の小規模住宅から、最近では数万平方メートルを超える複合ビルも手掛けている。建築家も建築主の多様なニーズに応えなければならぬ。

「建築は、街並みを委ねる力がある。設計スローガンに掲げる『建築に緑とユーモアを』の意味は、緑の多い住宅やオフィスビルはその周辺にも好影響を及ぼし、樹木や花とちよっとしたユーモアのあるオブジェなどが連鎖して街並みに伸び続けるというのだ」。「建築設計の仕事には重い社会的使命がある。それ故に建築家は設計技術だけでなく、創造力や豊かな感性、パランス感覚、コミュニケーション能力が不可欠だ。新しい時代に向かっ新しいデザイナーの研究はもとより、最新の建築技術の習得にも務め、真に建築主のための建築、街並み形成に役立つ建物を追求していきたい」。

「設計監理で心掛けてきたことは、同じ自然の摂理によって生かされている証しだ。大自然への挑戦ではなく、人とはもちろん人と動物、そして植物にも共鳴できる心があるのは、同じ自然の摂理によって生かされている証しだ。大自然への挑戦ではなく、

## 服部都市建築設計事務所・服部力会長に聞く

1975年に名古屋で設立され、昨年40周年の節目を迎えた服部都市建築設計事務所。設立以来、「美しいまちづくりを使命と考え、それにつながる単体としての建物づくりに真摯に取り組む」との経営理念の下、名古屋と東京を中心に都市再開発、商業ビルや事務所ビル、大規模高級一戸建て住宅、物流施設などを手掛け、仕事への信用と信頼を積み重ねてきた。設計スローガンに「建築に緑とユーモアを、そして環境対策を」を掲げる服部力会長に建築設計への思いや今後の経営戦略を聞いた。

住宅設計が建築家としての礎を築いた。

「事務所開設当初に名古屋市内で手掛けた大型住宅の設計が、その後の建築家としての礎を築いた。当時は大型高級住宅に関する専門書も少なく、独学で基礎を学ぶしかなかった。最初に手掛けたのは英国調の高級住宅。建築主が英国から持ち帰った英文の専門書(The English House Book)を提示され、『これを読んで理解した上で設計に入ってほしい』と要請があった。辞書と首つ引きで勉強した」。

「高級住宅の設計では、建物だけでなく、室内の家具や調度品の選定にまで関わることになる。家具や調度品を採らるるようになった。マンションのうち、小規模クリニックやマンションの依頼も徐々に増えた。飛躍のきっかけになったのは、愛知県内に本社を置く大手インテリアメリカの営業所や物流倉庫の設計だ。高い評価を得て、同社の他地域での工場や倉庫の設計も任



星ヶ丘テラス



津メディカルモール



サンゲツ福岡店



日本梱包運輸倉庫 愛知流通センター

撮影・胡文杰



「トが拓く未来」発刊

### 日建設計総合研究所

日建設計総合研究所(NSSRI)が、13年に出版を始めた「NSSRI 宣言」シリーズの第3弾となる書籍『建築―街区―都市の省エネ術 エネルギーマネジメントが拓く未来』を写真」を発刊した。

深刻化する地球温暖化にこそ、其

現代の超高層オフィスは我々を取り巻く社会情勢を反映し、ますます閉鎖的になりつつあると言えらるる。表層のガラスの透明性を減し、開放性を演出したとしても、セキュリティ、高気密性と空調などの問題から建物は都市に対して閉じた存在となりがちである。本計画では、

「庭園」となる。高層建築での公共性の獲得、都市に開かれたオフィスビルへの挑戦である。1つめの庭園「Urban Garden」は、東部新城地区の都市軸である中央公園との連続性を演出し、オフィスワーカー、商業施設の来場者など様々な人びとが交流する、さまざまな

Vers Une Architecture  
建築